

SATOSHOJI

2026年3月期

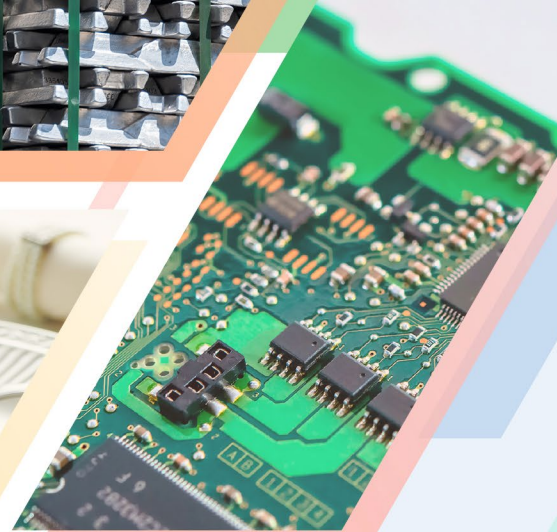
決算説明資料

佐藤商事株式会社

東証プライム コード8065



Martian



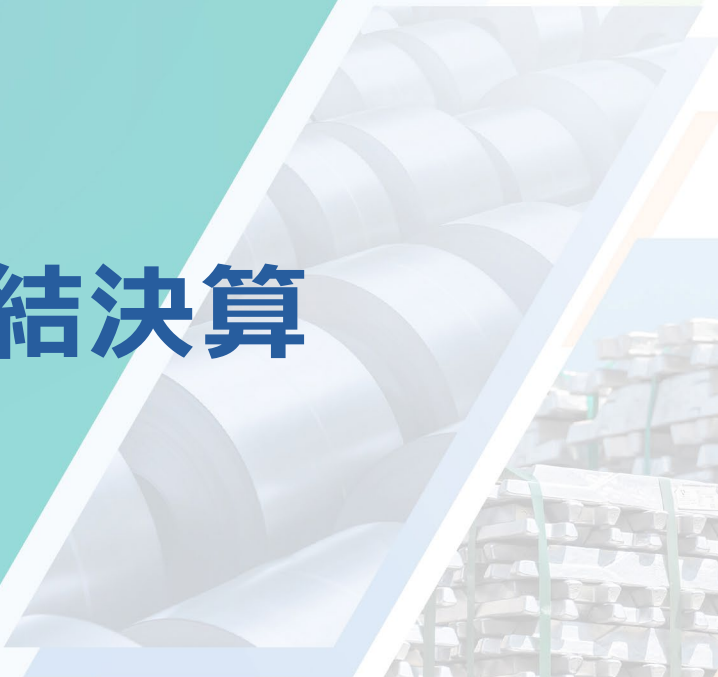
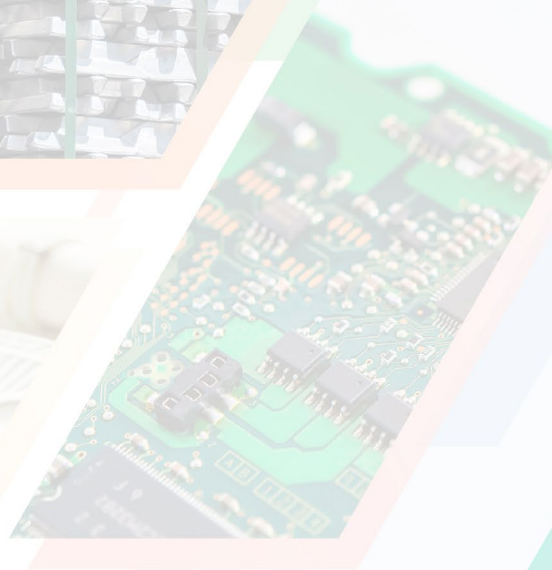
1. 2026年3月期連結決算	03
2. 2027年3月期連結予想	08
3. 政策保有株式について	11
4. 佐藤商事グループ^oについて	13

SATOSHOJI

1. 2026年3月期連結決算



Martian



売上高、営業利益、経常利益、純利益のすべてで過去最高を更新、第三次中期経営計画の最終年度目標も達成

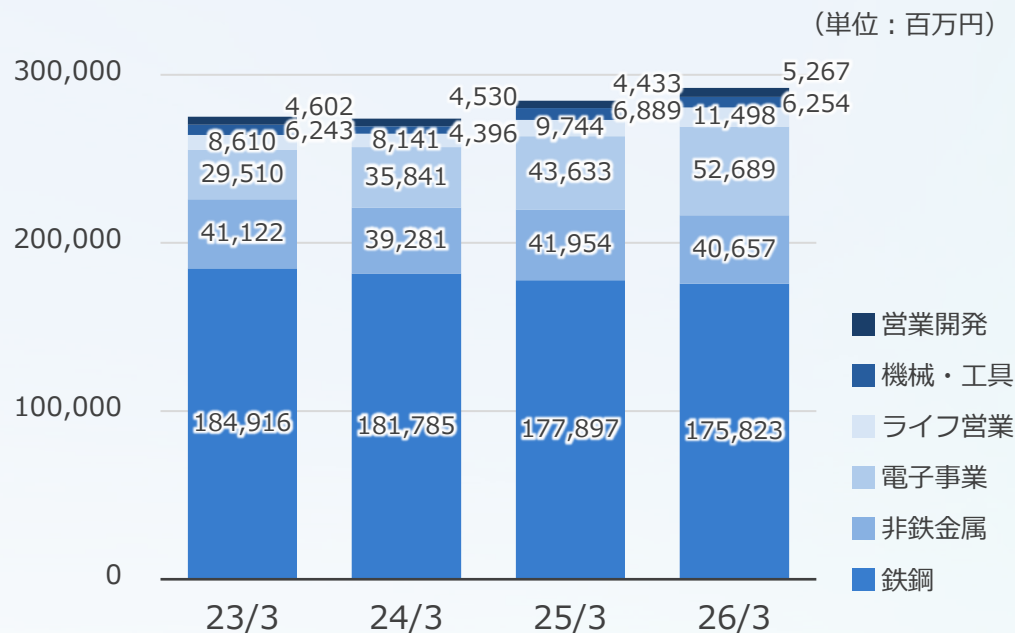
項目名	2025年3月期		2026年3月期		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	284,552	100%	292,191	100%	7,639	2.7%
売上総利益	22,771	8.0%	23,971	8.2%	1,200	5.3%
販売管理費	15,954	5.6%	16,298	5.6%	344	2.2%
営業利益	6,817	2.4%	7,673	2.6%	856	12.6%
経常利益	7,191	2.5%	8,162	2.8%	971	13.5%
税金等調整前当期純利益	8,402	3.0%	8,819	3.0%	417	5.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	6,015	2.1%	6,568	2.2%	553	9.2%
一株当たり当期純利益（円）	285.90	—	314.18	—	—	—

(単位：百万円/%)

ポイント

- 当期は、売上高が2,921億円と前期比2.7%増収、営業利益は76億円と同12.6%増、経常利益は81億円と同13.5%増、当期純利益は65億円と同9.2%増と、すべて過去最高を更新。
- 背景：生成AI市場拡大を背景とした電子事業の成長、自社商品を中心としたライフ営業事業の伸長などが全体の収益を牽引。
- その結果、第三次中期経営計画の最終年度目標も達成。
- 収益性の面では、営業利益率：2.6%（前年差+0.2pt）、ROE：9.1%（前年差+0.1pt）と、着実に改善。

電子・ライフが牽引、鉄鋼が足踏み 既存事業の安定性を基盤としながら、成長領域の寄与が高まった



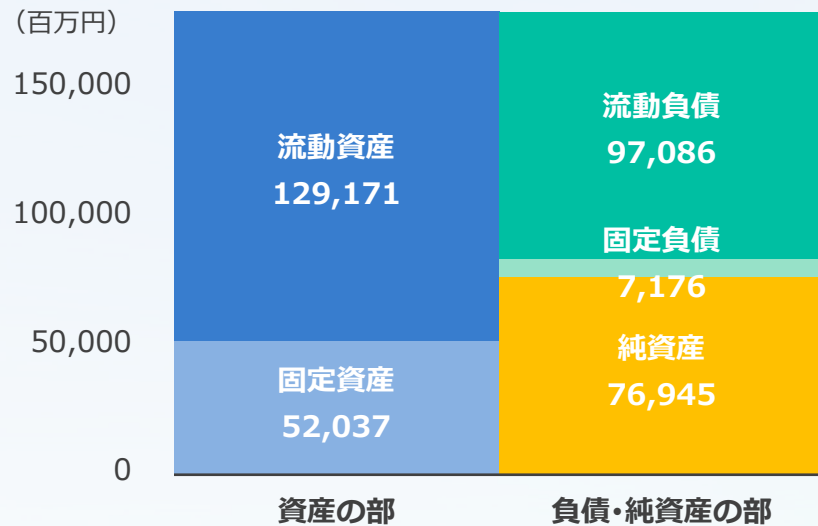
(単位：百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	営業開発事業	合計
2025年3月期売上高	177,897	41,954	43,633	9,744	6,889	4,433	284,552
2026年3月期売上高	175,823	40,657	52,689	11,498	6,254	5,267	292,191
増減額	△2,074	△1,297	9,056	1,754	△635	834	7,639

ポイント

- 電子事業は、売上高：前年比20.8%増、営業利益：同44.0%増と大幅な増収増益。生成AI関連需要の拡大により、通信インフラ向け素材や半導体関連部材の販売が大きく伸長。
- ライフ営業事業も、売上高：18.0%増、営業利益：47.4%増と高成長を維持し、収益貢献度が高まった。
- 鉄鋼事業は、売上高：1.2%減、営業利益：8.0%減。販売数量は堅調だったものの、材料価格下落による単価影響が減収減益の要因となった。
- 非鉄金属事業については、売上は減少（▲3.1%）、しかし利益は大幅増益（+42.8%）と、収益性改善が進展。
- 機械・工具事業は、前期の大型案件の反動により減収となり、営業損失に転じた。

財務体質は着実に強化



(単位：百万円)

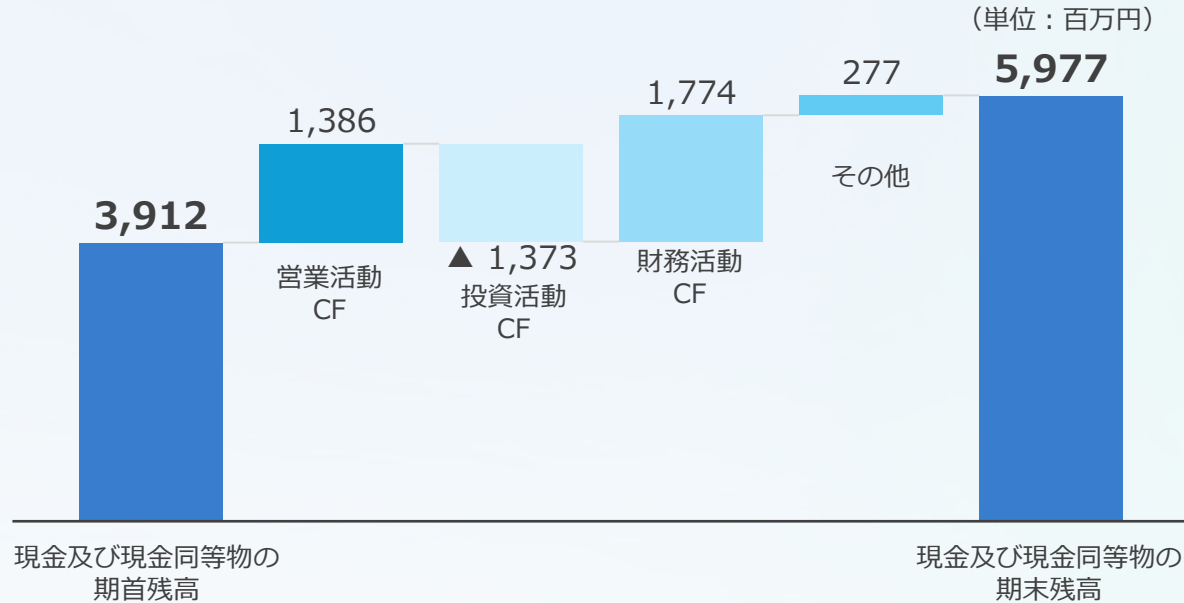
項目名	2025年3月期	2026年3月期	増減額
流動資産	125,596	129,171	3,575
現金及び預金	3,912	5,977	2,065
受取手形、電子記録債権、売掛金	85,195	87,612	2,417
その他の資産	36,489	35,582	△907
固定資産	45,547	52,037	6,490
有形固定資産	24,587	25,281	694
無形固定資産	208	191	△17
投資その他の資産	20,751	26,564	5,813
資産合計	171,143	181,208	10,065
負債合計	102,688	104,262	1,575
流動負債	92,257	97,086	4,829
固定負債	10,431	7,176	△3,255
純資産合計	68,454	76,945	8,491
負債純資産合計	171,143	181,208	10,065
自己資本比率	39.8%	42.3%	2.5pt

ポイント

- 当期末の総資産は1,812億円と前期末比で約100億円増加。増加の主な要因は、営業債権の増加および投資有価証券の含み益の拡大。
- 具体的には、売掛金等：+約24億円、投資有価証券：+約49億円、「事業拡大に伴う運転資金の増加」と「投資有価証券の含み益の拡大」が資産増加の中心となった。
- 負債については、+約15億円と小幅な増加に留まった。
- 純資産は769億円と約85億円増加。主な要因は、利益剰余金の積み上げ（+約49億円）、その他有価証券評価差額金の増加（+約34億円）であり、特に株式市場の上昇による評価益の拡大が純資産増加に大きく影響した。

投資を継続しつつ、資金ポジションは改善

(単位：百万円)



(単位：百万円)

項目名	2025年3月期	2026年3月期	増減額
営業活動によるCF	2,139	1,386	△753
投資活動によるCF	△3,001	△1,373	1,628
財務活動によるCF	1,293	1,774	481
その他	364	277	△87
現金及び現金同等物の期末残高	3,912	5,977	2,065
減価償却費	1,151	1,391	240
借入金増減額	3,000	4,103	1,103
配当金支払	△1,583	△1,682	△99

投資活動によるCFの主な内訳

有形固定資産の取得	△4,303	△2,288	2,015
投資有価証券の売却	1,266	1,050	△216

ポイント

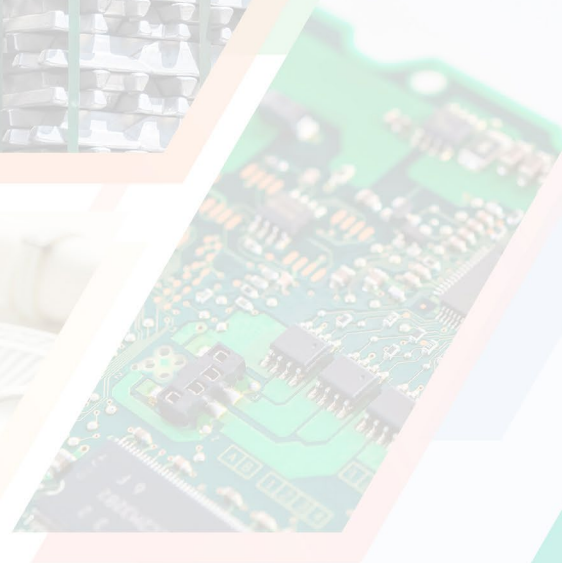
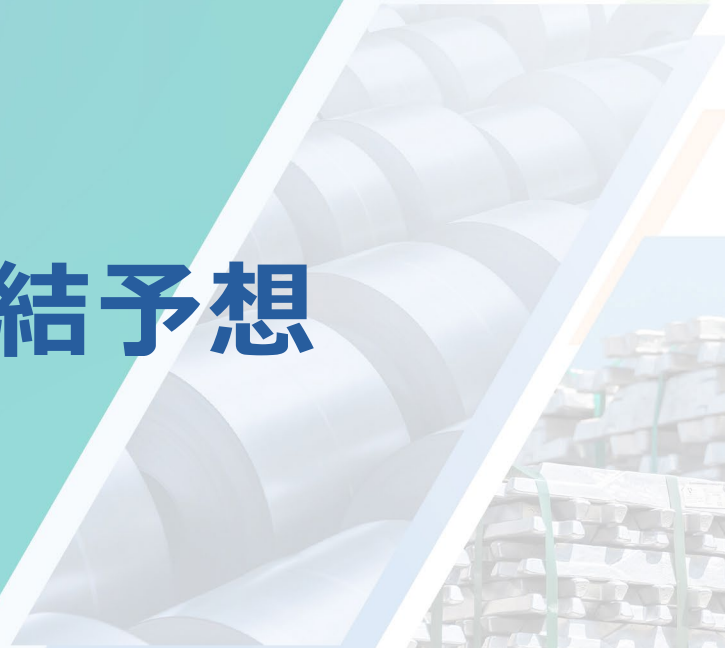
- 営業キャッシュフローは減少しているが、これは売上拡大に伴う運転資金の増加が要因。
- 投資キャッシュフローは▲13億円と、引き続き投資を実施。主な内容は、有形固定資産投資（▲22億円）、投資有価証券の売却（+10億円）。
- 財務キャッシュフローは17億円のプラス。主な要因は、短期借入金の増加（+86億円）、長期借入金の返済（▲45億円）、配当支払（▲16億円）、自己株取得（▲7億円）。
- 結果として、期末の現金残高は59億円と、前期から約20億円増加。

SATOSHOJI

2. 2027年3月期連結予想



Martian



2027年3月期業績予想

増収増益を継続する計画

(単位：百万円/%)

項目名	2026年3月期		2027年3月期 (予想)		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	292,191	100%	305,000	100%	12,809	4.4%
営業利益	7,673	2.6%	8,300	2.7%	627	8.2%
経常利益	8,162	2.8%	8,600	2.8%	438	5.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	6,568	2.2%	6,600	2.2%	32	0.5%
1株当たり当期純利益 (円)	314.18	—	315.67	—	—	—

● 今後の見通し

- 売上高は3,050億円（前期比+4.4%）、営業利益は83億円（同+8.2%）と、増収増益を継続する計画。
- 一方で、当期純利益は66億円と、前期比ではほぼ横ばい（+0.5%）を見込む。前期において、長期金利の上昇・株価高等により、退職給付会計上の数理計算上の差異等を計上したことが主な理由。

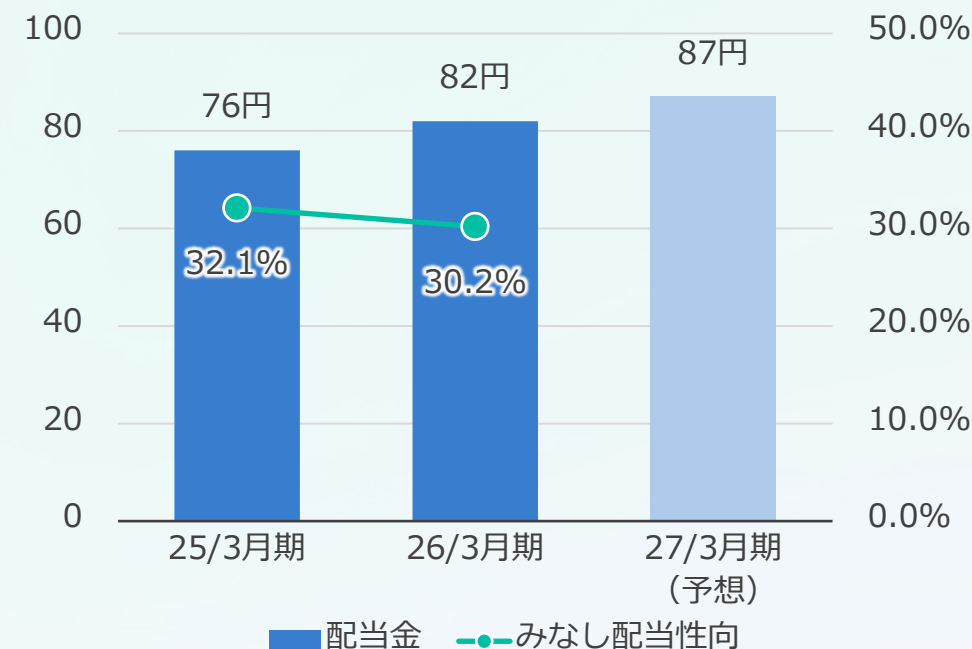
配当予想

● 配当方針

- ・ 連結みなし当期利益^{※1}の30%以上、かつ下限はDOE(株主資本配当率^{※2})2.7%
- ・ 剰余金の配当は、基本的に中間配当及び期末配当の年2回

(単位：百万円)

項目名	25/3月期 実績	26/3月期 実績	27/3月期 (予想)
1株当たりの配当金	76円	82円	87円
配当総額 a	1,599	1,711	—
配当性向	26.6%	26.1%	27.6%
連結純利益	6,015	6,568	6,600
連結みなし当期利益 b	4,989	5,662	5,889
みなし配当性向 (a/b)	32.1%	30.2%	—



5円の増配計画

- ・ 2026年3月期の年間配当は76円から82円に修正し、前期の76円から6円増配。みなし配当性向は、30.2%となった。
- ・ 2027年3月期は、年間87円（中間42円、期末45円）を予定しており、5円の増配を計画。

※1 連結みなし当期利益：
連結経常利益 × (1 - 実効税率)

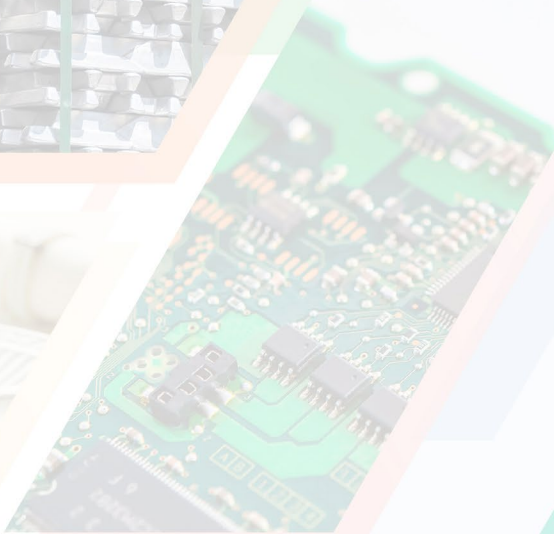
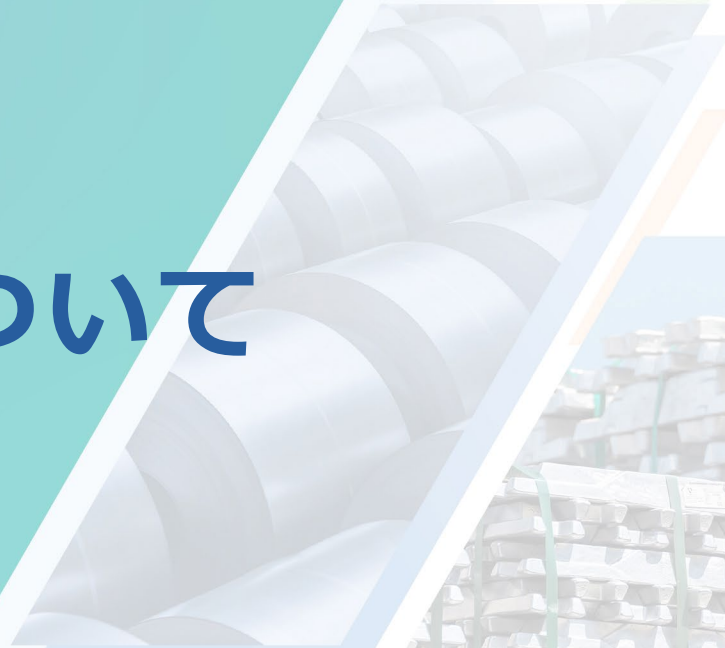
※2 DOE：支払配当 ÷ 期首株主資本
株主資本は、期首の親会社所有帰属持分から為替換算調整勘定やその他有価証券評価差額金等の「その他の資本の構成要素」を除外する。

SATOSHOJI

3. 政策保有株式について



Martian



政策保有株式に関する方針と状況

政策保有株式については、年に2回取締役会において株式保有の合理性を、配当・営業取引・資本コスト等の観点から総合的に勘案し、継続的に保有することが適切でないと判断される株式については縮減を図る。

縮減状況について

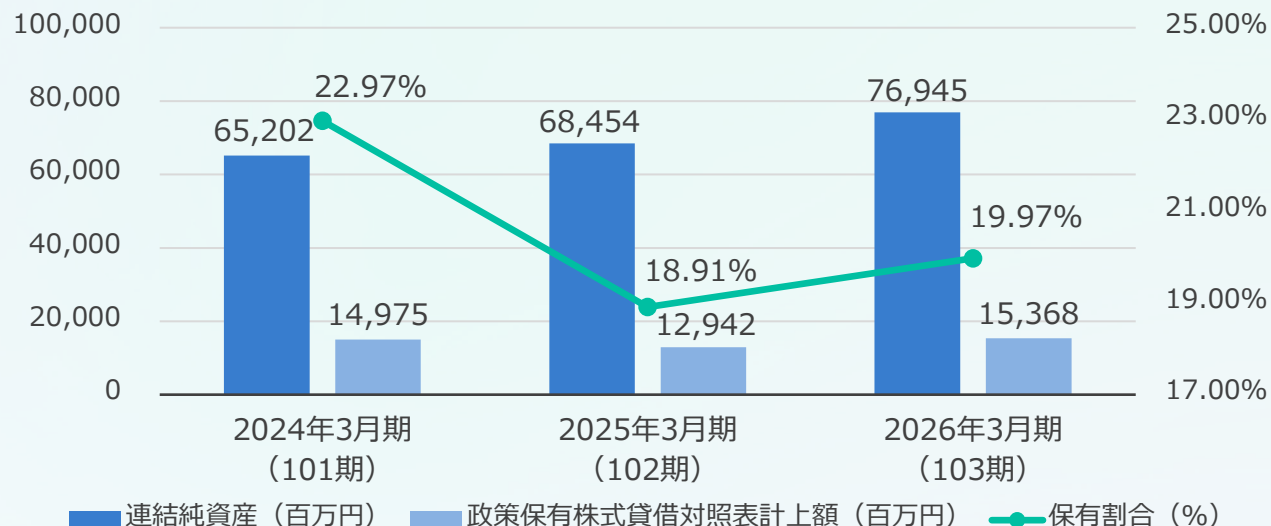
- 当事業年度における保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式については、上場株式3銘柄を総額24百万円で売却
- 売却方針として今後条件を決めながら手続を進めていく上場株式1銘柄については、保有目的を純投資に変更

上場株式は36銘柄から32銘柄に減少、
非上場株式は保有株式4銘柄を210百万円で売却
したことにより18銘柄から14銘柄となった。

保有割合について

- 2026年3月末現在の保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式の連結純資産に占める割合

19.97% (前年同期比1.07ポイント増)
※内、非上場株式以外の株式は19.40% (前年同期比1.19pt増)、
非上場株式は0.57% (前年同期比0.12pt減)



銘柄数

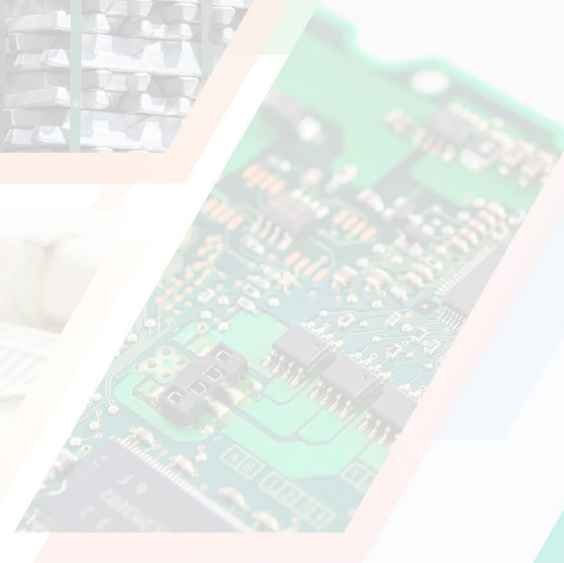
	銘柄数 (銘柄)		
	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
上場株式	47	36	32
非上場株式	16	18	14
合計	63	54	46

SATOSHOJI

4. 佐藤商事グループについて



Martian



商号	佐藤商事株式会社 (SATO SHOJI CORPORATION)
創立	1930年 (昭和5年) 2月24日
設立	1949年 (昭和24年) 2月5日
資本金	13億2,136万8,450円
代表者	代表取締役 社長執行役員 野澤哲夫 代表取締役 専務執行役員 浦野正美
従業員数	連結1,075名 単体661名
事業内容	鉄鋼・非鉄金属、電子部材、機械、工具、雑貨、貴金属宝飾品、建設資材、環境関連商材などの国内販売及び輸出入
国内事業所所在地	東京本社及び北海道 秋田 新潟 福島 栃木 埼玉 神奈川 静岡 愛知 長野 大阪 広島 岡山 福岡 熊本 等全国41拠点
海外現地法人	中国・香港・タイ・ベトナム・韓国・インドネシア・インド・シンガポール・台湾・マレーシア 海外21拠点
取引銀行	株式会社りそな銀行東京中央支店 株式会社常陽銀行新宿支店 株式会社三井住友銀行日本橋東支店 株式会社三菱UFJ銀行八重洲通支店 株式会社みずほ銀行東京法人営業部
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場



国内拠点

東京本社を中心に、国内41拠点のネットワークにて倉庫、加工設備、また物流の拠点となる流通センターなどを有し、お客様のご要望に迅速に対応できる体制を整えています。鉄鋼部門では、福島県田村市、栃木県栃木市、神奈川県藤沢市にコイルセンターを有しています。お客様からの厳しい加工精度のニーズにも対応できるよう、各種設備を整え、加工機能・流通機能の向上に取り組んでいます。

国内41拠点

郡山コイルセンター
福島県田村市



栃木コイルセンター
栃木県栃木市



- ★ 本社
- 事業所
- コイルセンター



神奈川コイルセンター
神奈川県藤沢市

国内関係会社

当社グループの国内関係会社は11社・14拠点。鉄鋼事業を中心に、様々な業種の企業が存在します。

全国に広がる当社拠点と国内各関係会社のネットワークを有効活用して、販売の効率化を図り、さらなる事業領域の拡大を推進してまいります。

1 連結子会社

エヌケーテック新潟株式会社
鉄鋼製品製造

2 連結子会社

日本洋食器株式会社
金属雑貨製造

3 連結子会社

4 佐藤ケミグラス株式会社
硝子材・合成樹脂製品加工・販売
本社

つくばテクノセンター



5 連結子会社

大東鋼業株式会社
鋼材加工・販売

6 連結子会社

7 富士自動車興業株式会社
自動車部品製造
本社工場

厚木工場



8 連結子会社

メタルアクト株式会社
鉄鋼販売

9 連結子会社

10 阪神特殊鋼株式会社
鉄鋼販売
本社

宇都宮支店

11 持分法適用会社

株式会社井上マテリアル
鉱物・金属材料販売

12 佐藤ゼネテック株式会社

駐車場・駐輪場の運営・
管理/損害保険取扱い代理店

13 湘南加工株式会社

鋼材加工

14 関根鋼材株式会社

鉄鋼販売



海外拠点

当社グループは、2004年に香港佐藤商事有限公司を設立したことを第一歩として、現在では10の国と地域に21か所の拠点を設立しております。今後もグループ一丸となって、アジア地域を中心に海外事業の強化、拡大を推進してまいります。

海外21拠点

● : 連結子会社 ● : 持分法適用会社

現地販売会社

A 香港佐藤商事有限公司●
電子部材販売

B 上海佐商貿易有限公司●
鉄鋼・非鉄金属・電子部材販売

C 常州分公司
鉄鋼・非鉄金属販売/ 鋼材倉庫

D 佐藤塑料玻璃(蘇州)有限公司
合成樹脂、硝子製品販売

E 広州佐商貿易有限公司●
電子部材・鉄鋼販売

F 韓国佐藤商事株式会社
電子部材・鉄鋼販売

G SATO-SHOJI(THAILAND)CO., LTD.●
鉄鋼・電子部材・非鉄金属販売

H SATO TECHNO SERVICE(THAILAND)CO., LTD.
工作機械の販売、機械修理サービス

Q 曾我部(蘇州)減速機製造有限公司
減速機製造

R UCHIDA-SATO TECH(THAILAND)CO., LTD.
鍛造用ダイホルダー製造

S YUASA SATO(THAILAND)CO., LTD.●
クランクシャフト製造

I SATO-SHOJI(VIETNAM)CO., LTD.●
非鉄金属・鉄鋼販売

J HANOI BRANCH
鉄鋼・非鉄金属販売

K SATO SHOJI ASIA PACIFIC PTE. LTD.●
電子部材販売

L PT.SATO-SHOJI INDONESIA●
鉄鋼・非鉄金属販売

M SATO-SHOJI INDIA PRIVATE LIMITED
鉄鋼・非鉄金属販売

N BENGALURU BRANCH
電子部材販売

O PS DEVICE & MATERIAL INC.
電子部材販売

P SATO SHOJI MALAYSIA SDN. BHD.
電子部材販売

T THAI KJK CO., LTD.
自動車部品製造

U POLYHOSE SATO SHOJI
METAL WORKS PRIVATE LIMITED
鋼材加工・製缶加工業



セグメント変更について

2027年3月期より「海外グループ事業」を新設し、6セグメント→7セグメントに変更
海外拠点における「成長性」と「収益性」の向上を目指しながら、企業価値を高めてまいります

変更前

鉄鋼事業
非鉄金属事業
電子事業
機械・工具事業
ライフ営業事業
営業開発事業

変更後

鉄鋼事業	全国規模の拠点を活かした地域密着型のサービスを展開し産業の基盤を支えます
非鉄金属事業	地金から新素材まで多様な商材を供給し、お取引先様の付加価値創造に貢献します
電子事業	通信インフラや半導体分野を軸に時代が求める最新技術を追及しながら、お取引先様への提案を積極的に展開します
機械・工具事業	機械設備や工具販売を通して、生産性向上に寄与するソリューションを提案します
ライフ営業事業	自社商品を中心に、日々の暮らしをより豊かにする価値ある企画・提案を行います
営業開発事業	お取引先様が抱える環境問題や労働課題に対し、最適なソリューションを提案します
新設 海外グループ事業	海外連結子会社を中心として、海外での事業展開を強化しながら事業領域の拡大を目指します

佐藤商事の強み

独立系 金属専門商社

当社は、ユーザーとメーカーを直接結びつける独立系金属専門商社として独自のポジションと競争力を持ち、柔軟で幅広い調達力、迅速な対応力を武器に顧客に高い付加価値を提供しています。

顧客密着型のサービス提供

それぞれの部門が、顧客のニーズに応じた柔軟なサービスを提供しており、幅広い顧客層をサポートしています。

SATOSHOJI

多角的な事業ポートフォリオ

鉄鋼・非鉄金属、電子事業、機械、ライフ営業、営業開発、海外グループ事業といった多様な部門が、異なる業界や顧客層に向けた事業を展開している点が大きな特徴です。この多角化により、単一市場への依存を回避し、リスク分散を図っています。

国内外約60か所のネットワーク

国内に41か所、海外に21か所展開し、地域密着型のアプローチを大切にしています。特に成長著しいアジア地域での取引が拡大しており、グローバル化が進む中で競争力を高めています。

パートナーとしての信頼性

鉄鋼、非鉄金属、電子部品、機械、ライフ事業といった多角化された事業展開により、取引先企業にとっては単なる商材供給業者ではなく、「総合的な事業パートナー」としての存在感を発揮しています。

本資料のお取り扱い上のご注意

- 本資料は、業績に関する情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的に作成したものではありません。
- 本資料に掲載された情報や見通しは、資料作成時点において入手可能な情報を基にしており、当社の判断が含まれております。情報の正確性を保証するものではなく、今後様々な要因により実際の業績や結果とは異なることがあります。
- 本資料中の情報によって生じた影響や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、方法・目的を問わず、無断で複製・転載を行わないようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

広報 IR 部



03-5218-5311